



真剣なまなざしで訓練に臨む

消火栓が使えない事態を想定

消防団大規模災害訓練

地域に住む人たちを中心に組織される消防団が実施している「大規模災害訓練」。第2分団(公津地区)の訓練が12月2日、公津の杜公園で行われました。この日は、成田市直下型地震が起きて火災が発生したが、倒壊した建物にふさがれて火災現場近くの消火栓が使えないという状況を想定。現場から離れた公園の貯水池から、3台のポンプ車を連結させて消火用水をくみ上げました。ホースから勢いよく水が噴き出す様子を真剣に見守る団員たちの顔には「まちは自分たちが守る」という決意が表れていました。



連携プレーで水をくみ上げる

お母さんと一緒に飾り付け

親子でクリスマスアレンジメント

木の枝や松かさを使ったクリスマスの飾り作りを親子で楽しんでもらおうと「親子でクリスマスアレンジメント」が12月8日、子ども館で行われました。参加したのは12組の親子。子どもたちはビーズやスパンコールをあしらった松かさのミニツリーを作り、親は木の枝とろうそくを園芸用のスポンジにさして土台を作っていました。出来上がった土台に、親子で一緒にポインセチアの造花や色とりどりのリボンなどをクリスマスらしく飾り付け。子どもたちは「お母さん楽しいね」とはしゃいだ声を上げていました。



仕上げはろうそくにデコレーション



見事な出来栄の作品



スーツケースに隠し持ち込まれる手口の説明を受ける

水際での取り締まりを体験

一日成田税関支署長

東京税関成田税関支署で平成2年から行われている「一日成田税関支署長」。今年は11月27日に、中台中学校2年の赤地秀介さん、武田美穂さんが支署長に委嘱されました。麻薬探知犬やエックス線検査装置のデモンストレーションを視察、空港内の巡回を行いました。見学を終えて「違法な薬物などを水際で防ぐ税関の仕事の大切さが分かった」と話していました。



空港で熱のこもった演技



スマートフォンの人はこちらから映像が視聴できます

成田のまちを世界にPR

うなりくん×「コール・ミー・メイビー」

昨年全米で9週連続ナンバーワンヒットを記録した曲、「コール・ミー・メイビー」を使ったパロディービデオ選手権が開催され、成田市観光キャラクター「うなりくん」が出演する作品が、観光庁賞を受賞しました。同選手権は、曲に合わせて、ご当地キャラクターが自分のまちを紹介するビデオのコンテスト。全国から約60作品が応募した中で、最優秀作品である観光庁賞の3作品の1つに選ばれました。3分余りの映像で、うなりくんが空港を始め、成田山新勝寺や参道を散策しながら成田の魅力を紹介する。受賞作品は、インターネット上で全世界に向けて発信されていますので、ぜひご覧ください。

パソコンからはこちら

うなりくん コール・ミー・メイビー

検索

雨にも負けず大盛況

日本一のいも掘り広場・大栄ふるさとふれあいまつり

大栄地区特産のサツマイモや野菜の収穫を体験する「日本一のいも掘り広場」が11月23日、大栄B&G海洋センター近くの畑で開催されました。朝からの雨にもかかわらず、大勢の参加者が訪れ、収穫の秋を堪能。また同日、日本自動車大学校を会場に「大栄ふるさとふれあいまつり」が開催されました。会場には大栄地区の名産品販売などの模擬店が立ち並び、メインステージではヒーローショーなど、さまざまなイベントが行われ、終日、多くの来場者でにぎわっていました。



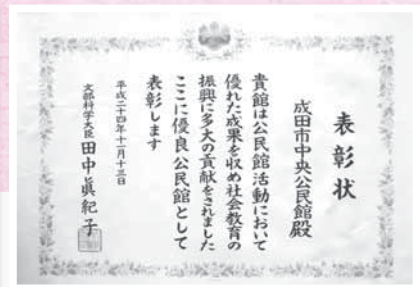
傘を差しながらも楽しく収穫



たくさんの人が集まったメインステージ



自然を感じながら(低学年の部・釣り)



優良公民館の表彰状

中央公民館が受賞

優良公民館表彰

中央公民館が文部科学大臣から優良公民館として表彰されました。特に事業内容・方法などに工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められる公民館を文部科学大臣が表彰するもので、平成24年度は全国で57館が表彰されました。今回の受賞で「こども体験学習

セミナー(高学年の部・低学年の部)」が特色ある事業として認められました。この事業では平成12年度からさまざまなサークルや地域の皆さんの協力で、多くの子どもたちに伝統文化・自然・農業などの貴重な体験の場を提供しています。